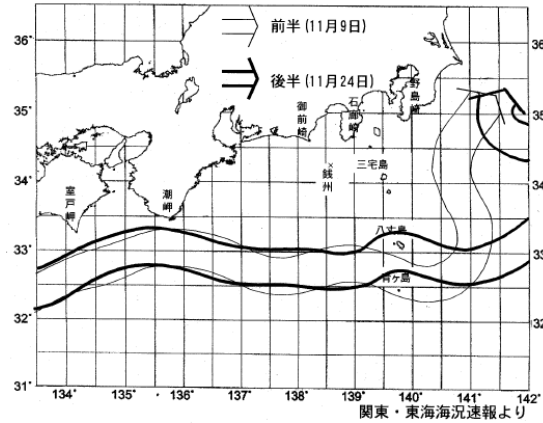


# 漁海況月報

平成 28 年 11 月 1 日

No. 11 ~ 11 月 31 日

静岡県水産技術研究所  
(電話 054-627-1815)  
静岡県水産術研究所 伊豆分場  
(電話 0558-22-0835)



11 月定地水温の旬平均値 ( ) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	21.8	22.4	21.5	21.8	21.0	19.5
	1.8	1.8	1.3	0.8	0.7	-0.4
中旬	20.7	22.0	21.2	21.3	20.6	19.2
	1.5	2.2	2.0	1.0	1.1	0.2
下旬	20.2	20.6	19.3	20.0	19.5	18.2
	1.0	0.8	0.0	-0.2	0.0	-0.7
月	20.9	21.7	20.6	21.0	20.4	19.0
	1.8	1.9	1.4	0.9	0.9	0.1

\*地頭方の水温観測は終了しました。

## [ 黒潮流路 ]

11 月上旬は C 型で、遠州灘沖 33°N から東南東に進み八丈島の南を通過し、房総半島に接岸した。伊豆諸島付近から遠州灘並びに駿河湾に暖水が波及した。中旬に遠州灘沖を小蛇行が東進し、W 状(B 型+D 型)になった。下旬前半は、W 状(B 型+D 型)が続き、八丈島付近を東に流れて 142°E 付近から北西に進み房総半島に接近したが、下旬後半には遠州灘沖の小蛇行が東進して C 型になった。

## [ 県下沿岸域 ]

11 月上旬は、伊東、稲取で「高め」、下田、雲見、沼津で「やや高め」、焼津で「平年並」であった。中旬は、伊東、稲取、下田で「高め」、雲見、沼津で「やや高め」、焼津で「平年並」であった。下旬は、伊東、稲取で「やや高め」、下田、雲見、沼津で「平年並」、焼津で「やや低め」であった。

## [ 竿釣カツオ ]

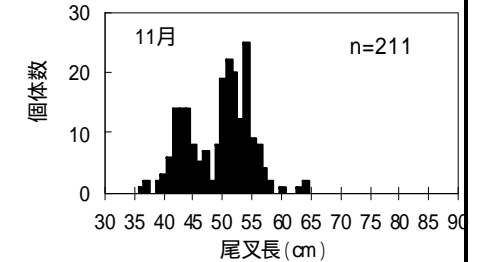
11 月の県内主要 5 港 (沼津、清水、焼津、小川、御前崎) における近海カツオの水揚げ量は 39 トン

で、前年同期を上回った。平均単価は 984 円/kg で前年同期を上回った。

漁場は 34~35°N、138~140°E の大室出しや駿河湾内で、近海船及び沿岸船が銘柄「中」(尾叉長 54cm モード) や「小」(尾叉長 43 cm モード) のカツオを漁獲した。ただし、この間の竿釣り漁獲物の主体はクロマグロ (尾叉長 46 cm モード) で、計 85 トンの水揚げがあった。

竿釣り (近海+沿岸船) カツオ水揚量 (県内主要 5 港)

期間	水揚量 (トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻 (トン)	平均単価 (円/kg)
28 年 11 月上旬	23	34	0.7	945
中旬	15	26	0.6	1,063
下旬	1	3	0.2	400
28 年 11 月計	39	63	0.6	984
27 年 11 月計	11	8	1.4	711
26 年 11 月計	42	26	1.6	727



御前崎港における測定結果

## [ 定置網 ]

伊豆半島東岸大型定置網 7 か統 (伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津) の水揚げ量は 114 トンで前年の同漁場の水揚げ量 (239 トン) の 48% であった。また、1 か統あたりの水揚げ量は、16.3 トンで前年 (34.2 トン) の 48%、平年 (昭和 57~平成 27 年の平均 48.4 トン) の 34% であった。水揚げ量の多い漁場は、古網漁場 (29.3 トン、アカカマス・ブリ (わかし)・ふく類) 次いで伊豆山漁場 (27.7 トン、ブリ (わかし)・アカカマス・ふく類) であった。

多獲された魚種の水揚げ量は以下 (表) の通りで、ブリは水揚げ量 16.9 トンで前年比 3.2 倍、平年比 2.0 倍と、好調な漁獲であった。ブリは銘柄わかし・いなだ主体に、ぶり・わらさも僅かに混じった。なお、わかしは前年比 6.4 倍、平年比 14.9 倍と非常に漁獲量が多く、特に伊豆山・古網で多かった。アカカマスは水揚げ量 16.1 トンで前年比 63%、平年比 2.1 倍であった。マルソウダは水揚げ量 15.4 トンで、前年比 76%、平年比 42% であった。さば類は水揚げ量 15.3 トンで前年比 16%、平年比 20% と低調な漁獲であった。さば類はゴマサバ主体で、漁獲サイズは尾叉長 30~35 cm 主体であった。ふく類は水揚げ量 9.8 トンで前年比 78%、平年比 1.1 倍であった。

多獲された魚種の主な漁場は以下 (表) の通りで、ブリは伊豆山漁場が 45% (7.5 トン)、古網漁場が 29% (5.0 トン)、アカカマスは古網漁場が 45% (7.2 トン)、伊豆山漁場が 33% (5.4 トン)、マルソウダは谷津漁場が 36% (5.5 トン)、北川漁場が 28% (4.3 トン)、さば類は川奈漁場が 42% (6.5 トン)、北川漁場が 21% (3.3 トン)、ふく類は古網漁場が 44% (4.3 トン)、伊豆山漁場が 38% (3.7 トン) を占めた。

\*統計数値は表示単位未満を四捨五入しているため、前年比及び平年比の倍率が表示と一致しない場合がある。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量 (トン)	前年比	平年比	主な漁場
ブリ	16.9	3.2	2.0	伊豆山、古網、川奈
アカカマス	16.1	0.6	2.1	古網、伊豆山、北川
マルソウダ	15.4	0.8	0.4	谷津、北川、伊豆山
さば類	15.3	0.2	0.2	川奈、北川、伊豆山
ふく類	9.8	0.8	1.1	古網、伊豆山、川奈

**[ サバ 棒 受 網 ]**

小川港にはゴマサバが236トン(前年同月比59%)水揚げされ、1隻あたり水揚量は15.7トン(前年同月33.4トン)であった。1kgあたり平均単価は92円で前年同月(94円)を下回ったが、前月(84円)を上回った。マサバの水揚げはなかった。

棒受網の漁場は中旬までは三本や銭洲、中の瀬に、下旬は三本に形成された。漁獲されたゴマサバの体長組成は25cmと30cmにモードを持つ2峰型を示し、0歳魚と2歳魚主体であった。

小川港 さば類(棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
28年11月上旬		50	2	4		12.4		91	三本 銭洲
中旬		13	2	3		4.4		112	三本 銭洲 中の瀬
下旬		173	4	8		21.7		91	三本
28年11月計		236	8	15		15.7		92	三本 銭洲
27年11月計		401	6	12		33.4		94	三本 三宅
26年11月計		286	5	10	-	28.6	-	83	三本 三宅

\*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

**[ サクラエビ 船 曳 網 ]**

平成28年秋漁は10月31日夜が初漁日で、この日の水揚量は15.3トンであった(昨年10月の出漁は無かった)。11月の出漁日数は7日(昨年同月は8日)、水揚量は190トン(前年同月162トン)で、1日1か統あたりの漁獲量は452kg(前年同月337kg)であった。

漁場は、漁期開始直後は湾奥～安倍川沖で操業した船もあったが、ほとんどが焼津沖、大井川沖、吉田沖であった。水揚げされたサクラエビの体長組成をみると、体長30～33mmにモードを持つ0歳と39～41mmにモードを持つ1歳の2群で構成されていた。全体としては0歳が主体であったが、同じ操業場所で漁獲したサクラエビであっても船によって0歳と1歳の割合が異なっているケースがあった。

サクラエビ水揚量

期 間	水揚量(トン)	日数	1日1か統当たり平均漁獲量(kg)	漁 場
平成28年10月31日	15.3	1	255	探索(主漁場:焼津沖)
平成28年11月上旬	58.9	2	491	焼津・大井川沖
中旬	70.9	2	591	焼津・大井川沖
下旬	59.9	3	333	焼津・大井川沖
平成28年11月計	189.8	7	452	焼津・大井川沖
平成27年11月計	161.7	8	337	焼津・大井川沖
平成26年11月計	133.5	6	371	焼津・大井川沖
平成25年11月計	128.7	7	306	焼津～大井川沖

\*水揚量は、旬ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

**[ シラ ス 船 曳 網 ]**

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が298kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)

が495kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は432kgと前年同期(448kg)の97%、前年同期(過去5か年平均:348kg)の124%と前年同期並みで、前年同期を上回った。また、総水揚量は753.3トンで前年同期(815.4トン)の92%、前年同期(641.9トン)の117%と、前年同期並みで、前年同期を上回った。平均単価は575円/kgと、前年同期(674円/kg)と前年同期(657円/kg)を下回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均漁獲量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新居	80.7	13	167	483	426
舞阪	281.1	13	552	509	521
福田	153.4	13	345	445	537
御前崎	71.0	11	121	587	587
吉田	108.3	15	300	361	700
静岡	58.8	13	260	226	977
平成28年11月計	753.3	78	1,745	432	575
平成27年11月計	815.4	82	1,822	448	674
平成26年11月計	756.0	86	1,954	387	640

\*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

\*前年同期:過去5か年(平成23～27年)平均値

**[ まき 網 ( い わ し 類 ) ]**

マイワシの水揚げは、小川港では3.3トンで、前年同期(9.3トン)の35%、前年同期(39.9トン)の8%であった。沼津港では142.5トンで、前年同期(41.2トン)の346%、前年同期(69.9トン)の204%であった。静岡港では0.4トン(前年同期は0.03トン、前年同期の水揚げはなかった)、伊東港では112.9トンで、前年同期(77.4トン)の146%、前年同期(82.4トン)の137%であった。カタクチイワシの水揚げは伊東港では0.1トン、小川港と沼津港、静岡港では無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網8か統の水揚げは、マイワシが0.01トン、カタクチイワシは無かった。

\*前年同期:過去5か年(平成23年～27年)平均値

**[ 調 査 船 駿 河 丸 の 動 向 ]**

11月1日	～	11月2日	いわし類卵稚子分布調査(ニューストーンネット)	(2日間)
11月8日	～	11月9日	地先定線観測調査	(2日間)
11月14日	～	11月15日	サクラエビ調査(MOHTネット)	(2日間)
11月16日	～	11月17日	さば標識放流調査	(2日間)
11月21日	～	11月22日	ふく稚魚調査(ニューストーンネット)	(2日間)
11月29日	～	11月30日	キンメダイ食害調査	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

